

# 井川町教育委員会 6 月定例会会議録

1. 日 時 令和 2 年 6 月 2 9 日 (月) 午後 1 時 2 5 分～2 時 3 0 分

2. 場 所 農村環境改善センター

## 3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	幡宮明貞
委員	齋藤正仁
委員	遠藤勇人
委員	小武海文恵

## 4. 欠席委員

なし

## 5. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
事務局次長	鷺谷幸平

## 6. 会議

### (1) 報告事項

- ①人事案件（処分）について
- ②6 月定例議会について
- ③副読本制作委員会進捗状況について
- ④第 1 回宿泊行事研究委員会について
- ⑤第 1 回社会教育委員の会議について
- ⑥第 2 回教職員研修会（案）について
- ⑦夏休みの体験事業について

## 7. 情報交換

## 8. 会議の経過

事務局長 今定例会の議事録署名員に幡宮委員、遠藤委員を提案。  
(全員提案を了承)

教育長 人事案件について説明。(個人情報に係る内容のため省略)

教育長 続いて、6 月定例議会について事務局長に説明を求める。

事務局長 (6月定例議会で教育委員会に関する一般質問とその回答について)

教育長 何か質問等はあるか。

全員 なし。

教育長 次に副読本制作委員会進捗状況について説明をする。  
(副読本作成にあたって、親族からは了承を得ている。7月末にどの作品を掲載するか各委員に聞き取りを行う予定。)

教育長 第1回宿泊行事研究委員会について、事務局に説明を求める。

事務局長 (今後の修学旅行の在り方について、海外等も含めながら検討しているところである。)

委員 この状況下で、教育委員会主導で行き先を限定している市町村があるようだ。学校の意見を聞きながら行き先を決めていくことはいいことだし、必要だと思う。

事務局長 生徒達に修学旅行に関するアンケートを取っているようだ。保護者・生徒ともに東京を希望する人が多いようである。

教育長 入試が終わってから修学旅行を計画している学校もあるようである。今後会議を重ねていきながら、学校と検討していきたい。

教育長 次に、第1回社会教育委員の会議について事務局に説明を求める。

事務局長 (令和4年から成年年齢が18歳に引き下げられることに伴って、成人式の今後のあり方について社会教育委員に対して諮問している。その答申を受けてさらに今後教育委員会で意見をまとめていきたい。)

教育長 次に、第2回教職員研修会(案)について説明をする。  
(8月31日に弘前大学教授の宮崎充治氏にお越し頂く。)

教育長 最後に、夏休みの体験学習について事務局に説明を求める。

事務局長 (1年生～4年生を対象に男鹿半島体験会、5年～9年生を対象に日本海体験会を行う予定である。)

教育長 次に、その他のところで事務局に説明を求める。

事務局長 (男鹿潟上南秋中学校総体について、7月以降の教育委員会、公民館、学校行事について説明)

教育長 学習発表会、文化祭について予定どおりの日程で行う予定である。ごぞを敷くのではなく、椅子を並べて行い、人数制限をする。

委員 子ども達にとっては大事な活動だと思うので、開催をする方向でいいのではないか。

委員 リハーサルと本番で見に来る人を分けてもいいのではないか。

教育長

(他に無いことを確認して定例会を終了)